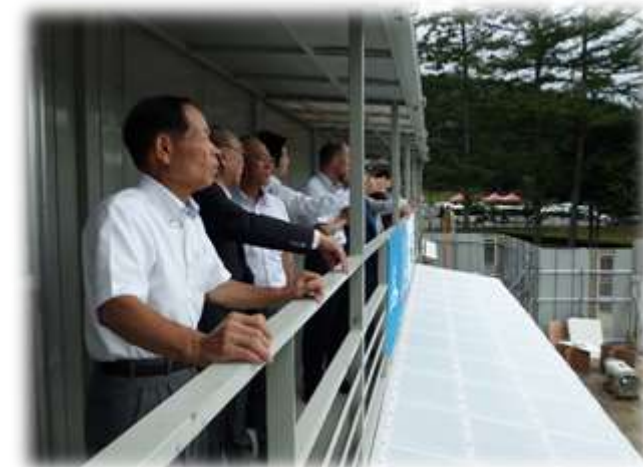


諏訪湖周クリーンセンター建設

ecoポッポ通信

■議員行政視察

9月4日に佐久市議会経済建設常任委員会の行政視察が行われ、ecoポッポの施設イメージ、施設の特徴、整備基本方針、車両動線、見学者設備等について説明しました。



●環境保全計画について

工事に先立ち行われた環境影響評価では、環境保全項目が定められています。工事現場では、それらに対し具体的な実施事項を定めて作業に反映し、環境保全に努めています。

環境保全項目	具体的な実施項目
工事区域に仮囲いを設置	工事敷地外周の一般歩道や車道と接する場所に仮囲いを設置し、粉じんや砂ぼこりが直接場外に飛散しないように配慮する。
排出ガス対策型・低騒音型機械を使用する	国土交通省指定の排出ガス対策型・低騒音型機械を選定する。
建設機械稼働時間の抑制	<ul style="list-style-type: none"> 稼働していない重機からの排ガスを防止するため、日例打合で使用重機の調整及び最適化を図る。 作業中もこまめなアイドリングストップで排ガス量の抑制を図る。 新規入場者教育の他、災害防止協議会等で継続的にアイドリングストップや空ぶかし禁止を指導する。

●騒音の測定状況

工事現場の入口では常時騒音・振動測定を行っており、その結果を表示しています。



自主管理基準の設定

項目	自主管理基準	法令基準値
騒音	80dB (A)	85dB (A)
振動	70dB (A)	75dB (A)

■基礎杭打設工事に着手しました！

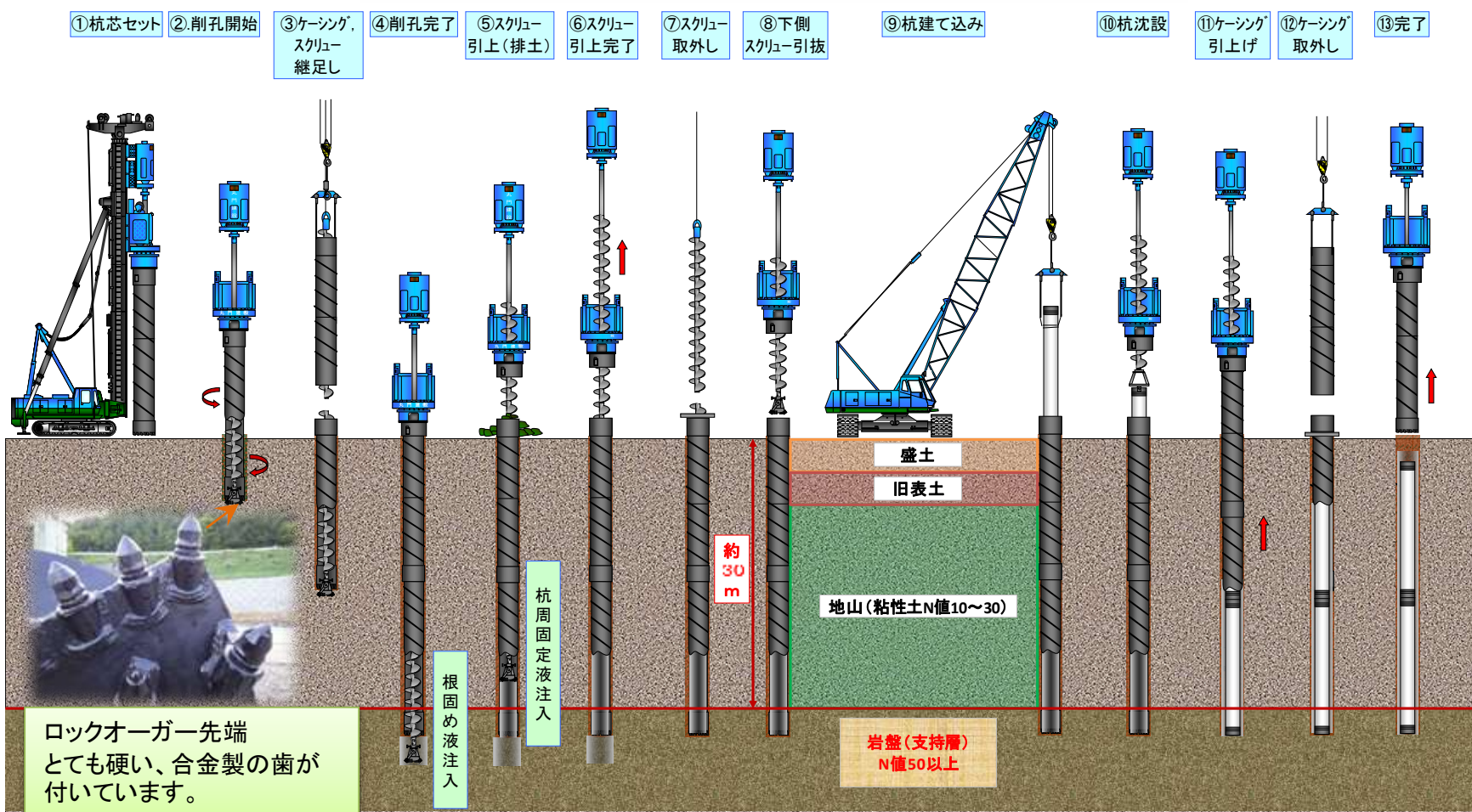
9月より諏訪湖周クリーンセンター建設工事が本格着工し、現在、建物の土台となる基礎杭設置を行っております。10月半ばまでに3機の杭打機により、156本の基礎杭を設置します。

杭工事の作業方法

クリーンセンターは、大きな建物の中に重要度や精度の高い機械が多く設置されます。これらを長期にわたって確実に支えるため、地下およそ30m程度にある岩盤までコンクリート製の杭を打ち込みます。杭の直径は60cm・70cm・80cmの3種類あり、電気モーターで動くドリル(ロックオーガー)を使い岩盤まで届く穴を掘り、杭を設置します。1本の杭を打設するのに、およそ半日程度かかります。



杭施工フロー(ケーシング併用ロックオーガー)



■工事進捗状況

①諏訪湖周クリーンセンター整備工事

●杭工事

●工事の最初に試験杭を打設し、監督員、工事監理者の確認を受けました。



杭材料受入検査



根固め液(セメントミルク)の調合確認



掘削深度の確認



杭接合部(ジョイント)の確認

②諏訪湖周クリーンセンター敷地造成工事

●盛土工事及び補強土壁工事

改良材(石灰)を混合した盛土を行い、補強土壁を構築しています。



盛土状況



補強土壁状況

■今後の予定

●●●10月の工事予定●●●

①諏訪湖周クリーンセンター整備工事

●10月中旬まで杭工事

●10月中旬から山留(やまどめ)工事、掘削工事

②諏訪湖周クリーンセンター敷地造成工事

●敷地東側の盛土工事及び補強土壁工事



山留・掘削工事(イメージ)

■敷地全体状況

9月初旬時点



9月下旬時点



発行元 諏訪湖周クリーンセンター整備事業に関連する工事等連絡協議会

タクマ・岡谷組特定建設工事共同企業体 連絡先: 78-7143

株式会社岡谷組 連絡先: 23-7285

湖周行政事務組合 連絡先: 23-4811(内線1443・1444)